

皆様、ようこそ島根においで下さいました。心より歓迎申し上げます。

「全国手をつなぐ育成会連合会」の初めての全国大会が、ここ島根において、盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

第1回目の全国大会を島根において開催されますことは、私どもにとりまして光栄なことでありまして、ご尽力いただいた連合会の関係の皆様にご挨拶申し上げます。

連合会の皆様におかれましては、日頃から、障がいのある方々の自立と社会参加の促進や、福祉の向上を図るため、様々な支援事業を実施されており、深く敬意を表します。

さて、今年1月、国において「障害者権利条約」が批准されました。これにより、今後、障がい者の社会参加や人権尊重に向けた国際的な協力が、一層推進されることが期待されます。

島根県では、昨年策定した「障がい者基本計画」に基づき、障がいのある方が、自らの選択により、できるだけ身近な地域で自立した生活を営み、地域住民と共に支えあう社会の実現を目指しております。

特に、障がいを正しく理解し、障がい者への手助けを行う活動として、「あいサポート運動」に取り組んでおります。

この運動は、お隣の鳥取県で始まり、島根県も一緒に取り組んでいる県民運動であり、多くの皆さんの賛同を得て、あいサポーターの輪が広がっております。

また障がいのある方が自立していくためには、教育を通じ、技能を高め、経験を積んで、自立できるような力をつけていくことが大事であります。県としては、この教育の分野でも前進するよう努めてまいります。

今後も、障がい者団体の皆様をはじめ、関係機関と連携しながら、障がい者施策の推進に取り組んでまいりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

さて、ここ島根には、60年に一度の大遷宮で賑わう縁結びで有名な出雲大社をはじめ、神話ゆかりの地や古くから続く歴史や文化に恵まれております。

また、豊かな自然や天然の食材など、皆様に喜んでいただけるものがたくさんあります。是非、こうした島根の魅力に触れていただければ幸いです。

終わりに、この大会が実り多いものとなりますとともに、皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。